



福山大学
FUKUYAMA UNIVERSITY

学 報

2008.3.20 Vol. **115**

三蔵五訓

真理を探究し、道理を实践する。
豊かな品性を養い、不屈の魂を育てる。
生命を尊重し、自然を畏敬する。
個性を伸展し、紐帯性を培う。
未来を志向し、可能性に挑む。



特集

祝 卒業

卒業式 学長式辞	1
卒業生に贈る言葉	2~3
学長表彰	4
インフォメーション	5





誠実を旨とすべし

平成 19 年度卒業式 学長式辞

福山大学 学長 牟田 泰三

皆さん、ご卒業おめでとうございます。ご列席のご家族の皆さん、本日はまことにおめでとうございます。

私は、卒業生の皆さんがこれから社会で活躍していく上で、何が一番大切にすべきことであるかを考えて頂きたいと思って、「誠実」という言葉を皆さんへのはなむけの言葉として選びました。

その昔、広島高等師範学校という学校がありました。そこには附属中学校がありましたが、その中学校も2005年に100周年を迎えました。そのとき出版された100周年記念誌「創立百年史」を見ていたら、「生徒訓條」4箇条というのが目につきました。これは扁額として体育館に掲げられていたものだそうですが、その4箇条の中の一つに、

「誠實ヲ旨トシ言行ニ

表裏アルヘカラス」

とありました。

言うまでもないことですが、「誠実」とは、他人や仕事に対してまじめで真心がこもった態度をとることです。「言行に表裏がない」とは、言葉で述べたことと行動とが首尾一貫していることです。この一箇条は、何気なく見逃してしまいそうな平凡な文章に見えますが、よく考えてみると厳しい内容で、これを厳密に実践するとなると生易しいことではありません。

自分の心に誠実に、他人に対して誠実に行動するということが、努力を続ければ実行出来るようになるでしょうが、一旦言葉にしたことと行動とを常に一致させるということは、はるかに難しいこと

です。

「誠實ヲ旨トシ言行ニ表裏アルヘカラス」という言葉は、100年近くも前の生徒達に向けて発せられた言葉ですから、古めかしい言葉であると感じる人もいるかも知れません。しかし、この言葉に込められた意味は、時代がどのように変わっても、不変の原理を表していると思います。

ところで、私も従来から自分の信条として「誠実・公平」を掲げてきました。この生徒訓條は、私の信条と一脈相通ずるところがあり、とても共感を覚えています。

私は、かつて教授として研究室の運営をしていたときから「誠実・公平」を旨としてきましたし、広島大学で学部長や副学長を務めていたときも同じ信条で通してきました。学長になってからは尚更のこと、この信条を大切に守るよう心懸けてきました。

組織を運営する立場にあって重要なことは、組織のために尽くすという姿勢を貫くこと、すなわち「誠実さ」であると思います。自分自身のことを考える前に組織のことを考えるという誠実な態度が、組織の人々の信頼を生み、やる気を引き出してくれるのです。

信頼を支えるもう一つの重要な要素は、判断や処理をする際の公平さです。組織運営に当たって、私情に囚われることなく、客観的視点を持ち、公正な判断と処理をすべきであると思います。ことに当たって誠実、ことを処するに公平、これが私の行動原理です。

さて、皆さんは、4年間の厳しい勉強期間を終え、楽しかった学園

生活に別れを告げようとしています。皆さんはそれぞれの進路に従って社会に出て行くことになります。

社会の一員として活動していく上で一番大切なことは何だと思えますか。私は「誠実さ」であると考えます。誠実な行動は周りの人々の共感を呼び、それが信頼に結びつきます。その信頼は、あなたの活動が高く評価されるもととなります。もちろん、あなたの行う仕事の速さ、正確さ、巧みさ、独創性、新規性など、技術的なことが、あなたの仕事の評価にとって重要な要素であることは間違いありません。しかし、それだけで、根底にあるべき「誠実さ」という精神性を欠いていたなら、あなたの仕事はそのうち壁に突き当たり、人々に尊敬される仕事に繋がることは決してないでしょう。

社会では、人と調和して生きることを求められます。自分の心に誠実に、他人に対して誠実に行動することによって人々に認められ、人々にも誠実な行動を伝え広めていくことが出来れば、素晴らしいことではないでしょうか。

誠実な心のこもった仕事は必ず人の心に届くものです。福山大学の卒業生の皆さんが、その誠実な行動によって社会で認められ、社会に役立つ人材として働いてくれることを期待しています。

卒業生の皆さん、皆さんのこれからの活躍を心から願って式辞を終わります。

平成20年3月20日

卒業生に贈る言葉

信用の大切さ

ご卒業おめでとうございます。

経済学部をご卒業の皆さんの多くは、企業に就職されて実社会で働くことになると思います。

私も企業で40年間働いてきましたので、皆さんの先輩として一つだけ、はなむけの言葉を贈りたいと思います。

それは、信用の大切さということです。私は30歳前後の時に、ロンドンのシティーというところの日本の銀行支店で働いておりました。シティーというところは今でも世界の商業金融の中心ですが、当時も同じでした。

1キロ四方ばかりの狭い場所に、世

界の銀行、各種の取引所などが集まっているところでした。そうしたところで、外国為替の売買をしていました。当時でも一つの取引で1千万ドル位になるものもありました。巨額の取引を口約束で行います。口約束の取引が成立すれば、取り消しは絶対にできません。もし、口約束を守ることができなければ、その人はシティーでは仲間外れになり、仕事はできなくなります。シティーでは、“My word is my bond”と言われておりました。つまり自分の言った言葉は書面にした約束と同じだという意味です。

経済学部長 大久保 勲

ご卒業は、人生の新しい始まりですが、これからどんな場合にもご自身の信用をぜひとも大切にしてください。そのことが必ず皆さんの人生を豊かな実りあるものにしてくれると信じています。

皆さんのご健闘を心から祈ります。



備後経済論

努力はなかなか報われないが・・・

ご卒業おめでとうございます。

皆さんは、17世紀以降の科学と技術の爆発的な進歩の恩恵を受けて、物質的に豊かで、便利な社会に生まれ育ちました。さらに今なお、一刻も早く、一つでも多く、少しでも楽に、を追いかけて、社会は変化し続けています。では、そのような変化は人々に心豊かな生活をもたらしたのでしょうか。私たちは今でも、海や森の自然にあこがれ、古い文化遺産にふれて感嘆し、古典的名作に心ふるわせるのです。人間文化学部を卒業した皆さんは、人間、文化、人と文化をつなぐメディアと環境への、

人一倍豊かな感性を持って、社会に出て行かれます。その感性を武器にして、物質的な豊かさのみに目を奪われることなく、心と文化の豊かさのより保証された社会を形成すべく、努力してほしいと切望しています。

ところで、私たちは簡単に「努力」という言葉を使います。「がんばる」という言葉も好きです。そして少なくとも学校では、努力やがんばりは、成果となって現れることが多かったと思います。けれども、これから社会に出ると、努力がなかなか報われない、ということも多くなるでしょう。人や文

人間文化学部長 松田 文子

化に対する豊かな感性が、単純な努力の成果と矛盾するように感じられることもでてくるでしょう。それでもなお、そのような感性と矛盾しない形での努力をあきらめないでほしいと思います。人間文化学部を卒業したということに誇りを持って、生涯、より心豊かな社会の実現に向かって、努力をあきらめないでください。



お花見コンサート

不断の学習努力を！

ご卒業おめでとうございます。人生の節目にあたり、ご両親をはじめ、これまで皆さんを支えてくださった方々に感謝の気持ちを伝え、新しいスタートラインに立ってもらいたいと思います。さて、皆さんは本学で専門技術とその応用力を習得されましたが、皆さんの中には、いよいよ自分の力が発揮できるとわくわくしている人、一方これからうまくやっていけるか心配している人、いろいろだと思います。多くの新入社員の成長を見守ってきた私の経験では、最初からうまく仕事ができる人などほとんどいません。入社当時、

頼りなさを感じていた人が、ある時、素晴らしい仕事をしてびっくりさせられたものです。その人達の共通点は何事にも粘り強く取り組む姿勢です。物理学者J.ヘンリーは「偉大なる発見の種子は我々の周りに常に漂っている、しかし、それは受け入れる準備のある心にのみ根づく」偉大なる発見のチャンスはたくさんありますが、それは偶然に生まれるのではなく、広い視点から思考し、不断の学習によって養われた心に生まれると言っています。問題意識を持って懸命に取り組んでいる人は周囲の人達から信頼され、やがて、

工学部長 小林 一夫

その職場になくてはならない存在になり、立派な成果が出せるようになります。努力の継続こそが人の能力を高める唯一の方法であると思います。福山大学で学んだ多くのことを礎に、自らの可能性を信じて精進されることを期待します。皆さんと過ごした4年間に感謝の意をこめて！ありがとう



構造・材料開発研究センター

責任をもって

生命工学部長 里内 清

ご卒業おめでとうございます。

毎年この時期になりますと大学院の発表会も終わり、修士生から学位論文の別刷りを受けとります。最近是指導教員や先輩への型どおりの謝辞のあとに、両親や家族に対するお礼の言葉をよく見かけます。今年もらった博士論



卒業論文発表会

文も「生活面でのさまざまな支援をしてくださった両親に心より感謝いたします。」という言葉で結んでありました。皆さんも卒業を機に、これまでの長い勉学生活を支援された多くの人たちに想いを致してほしいと思います。

ノブレス・オブリージュという言葉があります。フリー百科事典ウィキペディアで調べると「多く与えられた者は、多くを求められ、多くを任された者はさらに多くを要求される。」という聖書の言葉に由来し、富裕者や権力者は社会の模範となるよう振る舞う責任があると解説されています。大学への進学率が50%にもなり、大学卒業生が稀であるという時代では最早あり

ませんが、それでも皆さんは残り半数の同期の人たちより幸いにも多くの支援があつて4年間多くのことを学ぶことが出来ました。従って皆さんは大学で学んだ知識や技能を社会に還元する責務を負っています。また社会人としてより高い見識と倫理観をもつことが要求されます。

大学院に進学する人を除いて、皆さんの多くが今日を限りに福山大学を離れ社会に巣立って行きます。本学で学んだ知識と技術を糧として、これからの人生を大きく羽ばたいていただきたいと願っております。

皆さんのご活躍を心より祈念しております。

新たな旅立ちに際して

薬学部長 日比野 剛

薬学部卒業生諸君、ご卒業おめでとうございます。三蔵の丘での思い出が走馬燈のように諸君の脳裏を駆けめぐっていることでしょうか。薬学部へ入学するまで互いに面識がなかった同級生との出会い、環境に慣れてきた2~3年生、研究室配属での卒業論文・卒業研究・学科試験への総まとめなど、しっかりと薬学の道を歩いてきた結果、本日卒業の喜びをかみしめることができた訳です。

去る2月10日（日）のこと、3期生SさんとNさんが「休みで学部棟へ入れないと知りつつも、構内へ来てみたら偶然にも入れたので」といいながら、たまたま大学へ来ていた私の部屋に立ち寄ってくれました。20年前とはあま

りにも変わりすぎたキャンパスに驚きながら、共有した4年間の話に花が咲きました。現在、二人とも子育て真最中ながら、薬剤師として働き、充実した日々を送っているようでした。彼女らは、やっと自分の時間が少しもてるようになったため、思い出が一杯のキャンパスを訪ねてみたくなったということでした。

薬学部では、卒後教育研修会を毎年



卒後教育研究会

開催しています。その案内は、同窓会「薬友会」から諸君のもとへ届きます。そういう機会を大いに利用して、知識の向上とともに、同窓生・教職員との旧交をも積極的に温めてください。

薬学部教職員は諸君の未来を常に応援していきます。卒業生諸君が、社会に貢献できる医療人として活躍されることを祈念しています。

19年度就職活動の総括について

就職委員長 廣瀬 順造

学校法人福山大学が毎年3月に開催している企業懇談会は、2,3年前とは打って変わり企業側の参加数も増え盛況のうちに実施されました。4月、5月と進むにつれて、企業側の求人意欲に業種間での明確な差異が生じ、特に高まりをみせたのは、電子・電気、機械関連で完全な売り手市場となりました。

また、工学系学生に対する求人意欲に引上げられ、全体の求人増につながった結果、大学全体の各月の内定率は、昨年同月の内定率と比較しほぼ2~5%上回り、2月末日現在95.9%と昨年同

日より4.5ポイント上昇しました。

そのため平成19年度に就職を迎えた学生は幸福であったかもしれません。現3年次生に対しては、広島県の商工労働部が後押しし、広島県若者就業サポートセンターが主催した、工学部の学生対象の「大学におけるミニ企業説明会」「合同企業説明会ひろしまジョブトライ」が福山大学で行われました。商工労働部がこの様な対策を行うのは初めてであり、企業の人手不足が深刻である事を思わせました。

さて、2月と3月に開かれた福山大学

主催の合同企業説明会には230社の企業が参加するなど、依然求人意欲は強い傾向にあります。20年度の後半には経済の後退も予測され、来年度は注意が必要だと思われます。



合同企業説明会風景

学長表彰

学長賞

大学生活を振り返ってみると、楽しいこと、辛かったことなどさまざまなことを経験・体験しました。その中でも特に学生生活で思い出に残っているのは卒業論文です。中学や高校では、当然ですが卒業論文はありません。したがって、初めての経験なので何から手をつけていいものか当初は悩みましたが、先生方の力を借りて何とか作成することができた時は感動しました。ただ、内

容的には未熟な面が多々あるので、この部分に関しては大学院で頑張ろうと思っています。また、大学生活では自分の夢である税理士に向けて充実した日々を送れたと感じています。辛かった時期や挫けそうになった時期が何度もありましたが、4年生の受験で1科目ではありますが合格することができました。この経験は大学生活の中で自分にとって一番の財産になりました。

経済学部 経済学科 矢敷 典弘



学長賞

もう卒業のシーズンですね、いつ卒業できるだろうと不安に思った入学式はまるで昨日のような出来事で、まさか卒業式を迎えられるとは・・・俗に言う「光陰矢のごとし」です。大学の4年間で振り返ってみると、たくさんの親切な先生に出会え、いろんな勉強ができて嬉しかったこと、内向的な性格のせいで、たくさんの友達、特に日本人の友達ができなくて残念だったこと、勉強などで怠けたりして、目標を

達成できなくて悔しかったこと・・・いろんなことが浮かんできます。

最も印象的だったのは、勉強だけでなく、生活などの相談にも乗ってくれ



第18回留学生日本語作文コンクール 優秀賞 受賞

経済学部 国際経済学科 呉 艶麗

た先生達です。先生達に助けられながら、ここまでこられたと思います。

もし、百点満点で自分の大学生活に点数を付けるとしたら、ぎりぎり60点になると思います。過去に戻れるのならば、あの時毎日ポツとせずに、もっと積極的にやり続けたらよかったと思ったことがたくさんあるからです。悔いもありますが、楽しかった経験も辛かった経験もこれからの私の支えになると思います。

奨励賞

僕にとって大学4年間は、とても短く感じられるほど、充実したものでした。ダンス部に入部し、文化祭に積極



的に参加したり、研究室へ泊まり込みで実験したりという、様々な経験をしました。

そのような大学生活の中で、僕が一番感じたことは、人との出会いはとても大切だということです。この4年間で、信頼できる仲間がたくさんできました。ダンス部員と同じ目標に向かって頑張ったことや、落ち込んでいる僕を励ましてくれた友達のことは、今で

工学部 機械システム工学科 若松 英人

も心に残っています。素晴らしい仲間の支えがあったからこそ、途中で挫けずここまでやってこられました。そして、壁にぶつかったとしても、周りと協力すれば、必ず乗り越えて行くことができると知りました。

この先も、苦勞することがたくさんあると思います。そういう時には、福山大学で学んだ出会いの大切さを思い出し、頑張っていこうと思います。

平成19年度 学生表彰者一覧

【学 長 賞】

部 門	学 部	学 科	名 前
学 業	経済	経済	矢敷 典弘
社会活動	人間文化	心理	三阪 梨紗
学 業	工	電子・電気工	高橋 悟
学 業	生命工	生物工	橘高 実智
学 業	薬	生物薬	徳永 葉子
学 業	経済	国際経済	呉 艶麗

【奨 励 賞】

部 門	学 部	学 科	名 前
学 業	経済	国際経済	長迫 克
スポーツ	経済	経済	角田 弘紀
学 業	人間文化	環境情報	玉城 姿乃
学 業	工	機械システム工	若松 英人
学 業	薬	薬	西村 元臣

実験動物慰霊祭

平成19年度 第23回福山大学実験動物慰霊祭が2月21日、実験動物慰霊碑前広場にて執り行われ、牟田泰三学長、嶋田拓副学長ならびに薬学部、生命工学部から多数の教職員・学生が参列しました。

本学における生命科学の研究は、両学部ならびにグリーンサイエンス研究センター(ハイテクリサーチ研究の拠点として文部科学省認可)において精力的に行われており、最先端分野で多くの成果をあげています。これらの研究活動を支える施設として、実験動物センターの役割はますます重要になっていくものと考えられます。

ところで文部科学省は、「研究機関等における動物実験等の実施に関する基

本指針」を告示し、各研究機関に、動物実験の適正実施体制の整備を要請しています。これに応え、本学では「福山大学実験動物委員会」を設置し、動物飼育環境ならびに動物実験実施の更なる適正化を目指し努力しています。

生命科学の研究では、動物実験は避けて通ることはできません。この機会に改めて「生命の尊厳」に思いを致し、実験動物愛護の精神を再確認したいと思います。



第23回実験動物慰霊祭

学内人事

【名誉教授】

◎死 亡

池上 淳一
渡辺 将之

(12月23日)
(1月10日)

【教員】

◎辞 職

生命工学部 准教授 田中 保
(1月31日付)

追 悼

池上 淳一 名誉教授

本学の元学長補佐、工学部情報処理工学科の元教授 池上 淳一 先生が平成19年12月23日に逝去されました。享年87歳。先生は昭和18年に京都帝国大学工学部電気工学科をご卒業の後、京都帝国大学助手、京都大学講師、助教授、教授を歴任されました。京都大学を定年退職後、昭和59年4月に福山

大学工学部教授に就任されました。本学では、電子・電気工学科長、情報処理工学科創設時に学科長、工学部長、工学研究科長、学長補佐などの要職を歴任され、平成9年3月に本学を退職されるまで、終始、本学発展に大きく寄与されました。

また、先生は通信工学における草分け的研究に携わられ、多くの論文を発

表されると共に、電子通信学会副会長を務めるなど学会活動を通じて、多くの業績を残されました。

これらの功績により、勲三等旭日中綬章を平成8年に授章されています。

ここに、本学発展に尽くされた労をねぎらい感謝すると共に、ご冥福をお祈り申し上げます。

渡辺 将之 名誉教授

工学部建築学科の元教授 渡辺 将之 先生が平成20年1月10日に逝去されました。享年98歳。先生は昭和8年に横浜高等工業学校建築科(現横浜国立大学)を卒業になり、その年の11月農林省巨椋池開墾国営工事事務所に勤務されました。その後、昭和27年文部技官に任ぜられ昭和32年名古屋大学施設課長、昭和37年東京工業大学施設課長、

昭和42年弘前大学施設部長、昭和45年岐阜大学施設部長を歴任されました。

昭和48年から文部教官として岐阜工業高等専門学科の教授となられ、51年4月に定年退職後、福山大学建築学科教授として、学生を指導されると共に昭和61年まで施設部長として大学の拡大に伴う施設の設計管理を担当され、平成2年7月に退職されました。

先生の趣味は多彩で、チャーチル会

に所属され、油絵をたしなまれるとともに、多くの土地に赴任されたことから、民俗玩具の収集をされ、酒宴で興がのると民謡をよく歌われました。また、先生の誇りは天皇の御前で絵を描き、現場の説明をされたことでした。

ここに、終始本学の発展に大きく寄与されました労をねぎらい感謝すると共に、ご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

今年は何年ぶりかの冬らしい冬でした。この冬当地では珍しく3回も積雪があり、また1・2月には3・4月並みの暖かさがあってやはり異常気象だったのでしょうか。社会も人生も決して平坦な道ばかりではありません。本学で学んだ力を礎に困難を克服して欲しいと願うばかりです。ご卒業おめでとうございます。

発行 福山大学
編集 福山大学広報委員会
〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵
TEL (084) 936-2111 FAX (084) 936-2213

<http://www.fukuyama-u.ac.jp>